

2016年6月12日 主日礼拝 〈花の日〉

司 会 ①清水兄 ②佐々木伸兄 ③滝山兄

奏 楽

祈 禱 ①三浦兄 ②新田兄

賛 美 讃美歌312番「いつくしみ深き友なるイエスは」
(あなたは愛されるため生れた)(主の名を賛美しよう)

主の祈り

聖 書 ①② ヨハネの第一の手紙1章5～10節 (P376)
③ ヨハネによる福音書19章23～30節 (P174)

音 楽 ① 感謝組
②③宮川由起子姉 (伴奏:新田裕里子姉)

証 詞 ①②岩井裕美姉(青年会)

メッセージ ①②「キリスト教のススメ・2」 倉知契副牧師
③ 「我ら永遠を生きる」 大川従道牧師

賛 美 「まもなくかなたの」(687番・故二宮淑子召天記念)・献金
頌 栄 「ハレルヤ」 アーメン
祝 禱

「あなたは神と和らいで、平安を得るがよい。
そつすれば幸福があなたに来るでしょう。」
(ヨブ二十二の二十一)

【大和ニュース】

- ・日曜学校では“花の日”です。感謝を伝え、花をもって消防署、警察署、交番、駅などへお花を届けに行きました。シャローム館のテーブルにも、お花があります！
- ・本日、入門講座Ⅱ、手話研究、ドルカス会、エステル会、SS主任会、J.plus、YYタイム(森・12:30) ☆転入会者歓迎！高木紗子姉(エステル会)。
- ・東京カルバリーは5時。渋谷区広尾5-9-7「21世紀キリスト教会」。4時祈会。

*今週の祈禱会の説教者は、米国から大里牧師夫妻が来られます。水曜夜と木曜朝。

- ・準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は梅津義道補教師。
- ・土曜スクールは、子どもの伝道集会。18日朝9時半より。森チャペル。

石の枕

牧師は1500人の信徒さんと病める方々のために、日々祈りを捧げていますが、励まされることも多く、感謝感謝です。以下3通の手紙より。サンツー！！

(1) 平素の御導きとお祈りを感謝し御礼申し上げます。

おかげさまで、喜寿(満77歳)を迎えました。自分では「祈寿」、ますます祈らなければならぬと思っています。(大川評。これは大ヒット作！)

Aging with Grace、これは私のいちばんのモットーです。主の恵みといつくしみによって生かされて歳を重ね、かつ身も心もgrace(恵み)に生きたい、と祈り願っています。そして、「恵み」とは、本当は受けるに値しない者が受ける幸いが「本当の恵み」だということが、体感として分かってきました。

「わが身とわが心とは衰える。

しかし神は、とこしえにわが心の力、わが嗣業である。」詩篇73篇。

(2) いつも力強いメッセージありがとうございます。先週第3礼拝のメッセージより、感謝をたくさんする裏ワザを教えてください私も実践しています。

(3) 78才の山登り大好きレディーより。

見えること 歩けることに 涙する 感謝感謝とささやきながら

☆新聞のコラム欄に、星野富弘さんの最新刊の詩画集『あの時から空がかわった』のことが書いてあって感動した。

頸椎(けいつい)損傷ですべての夢を断たれた孤独な青年の心にそと寄り添い、祈り続けた人々が確かにいたということだ。「私は自分の事だけに悩み苦しんでいるが、この人たちは自分以外の人たちのために悩み、その人の幸せを祈っている」。星野さんは自分もそうなりたいと思った。

神様に“弱さ”という賜物を与えられた星野さん。その“弱さ”からにじみ出るやさしさといのちは、教会からは遠い人々の心をも癒してくれるにちがいない。——富弘美術館25周年記念詩画集。(ヒズブランドで購入できます。)

テレビで林修氏の番組を観た。東大卒でなぜ負け組？という内容。聴きながら、人間の幸せはそんなことでは決まらない、と叫びたかった。

*教会員の石橋奈緒子さんが、赤十字の派遣員として、アフリカで活躍されている。ロビーの写真をご覧ください、祈りをもって応援して下さい。

他者のために生きる幸せ！！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ヨハネ19章~使徒行伝3章 Bコース:エズラ1章~ネヘミヤ8章